

日本第四紀学会の2011年度のパブリックアウトリーチ活動：市民向けの野外巡検，ミニ講演会，石の楽器の演奏会 Public outreach activities of the Japan Association for Quaternary Research: field excursion, lecture and concert

植木 岳雪^{1*}，中尾 賢一²，西山 賢一³

UEKI, Takeyuki^{1*}，Ken-ichi Nakao²，NISHIYAMA, Ken-ichi³

¹ 産業技術総合研究所・地質情報研究部門，² 徳島県立博物館，³ 徳島大学大学院ソシオ・アーツ・アンド・サイエンス研究部

¹Geological Survey of Japan, AIST, ²Tokushima Prefectural Museum, ³Faculty of Integrated of Arts and Sciences, The University of Tokushima

日本第四紀学会では、文部科学省の科学研究費補助金（研究成果公開促進費）を利用して、2011年8月に市民向けの野外巡検、2012年2月には市民向けの野外巡検、ミニ講演会、石の楽器の演奏会を実施した。これらは、学会によるパブリックアウトリーチ活動の一環として、研究成果の社会への還元、研究分野の普及啓発を目的としている。

2011年8月の市民向けの野外巡検には、全部で52名の参加者があった。巡検は徳島県・香川県の地形・地質をテーマとし、中央構造線の変位地形と断層露頭、鮮新-更新統の土柱層・三豊層群の露頭を観察した。アンケート調査によれば、参加者は巡検を肯定的にとらえており、今後の巡検に期待していた。

2012年2月には市民向けの野外巡検、ミニ講演会、石の楽器の演奏会は、新たな視点で東四国の自然の価値を見出すことを目指し、音楽、文化、観光、鉄道など、われわれが普段楽しんでいるものから、四国の自然を再発見してもらうことを目的とした。市民向けの野外巡検には、全部で**名の参加者があった。野外巡検では、香川県と徳島県にまたがって、讃岐うどん店、彫刻の美術館、石の楽器（サヌカイト）の製作現場、湧水を訪問し、列車に乗って地形を遠望した。ミニ演奏会と石の楽器の演奏会には、全部で**名の参加があった。ミニ講演会では、ジオパーク、ジオ鉄、讃岐うどん、湧水、石の楽器（サヌカイト）、石の文化遺産についての講義と中学生・高校生による郷土の自然の紹介を行った。また、プロの打楽器奏者による石の楽器（サヌカイト）の演奏会を行った。

このような、学会によるパブリックアウトリーチ活動は、研究のアカウンタビリティと研究分野の普及啓発のために、もっと積極的に行われて良いと思われる。そのためには、科学研究費補助金をはじめとする外部資金の導入が重要である。学会によるパブリックアウトリーチ活動を博物館等と連携して行う場合、博物館等にとっては通常の普及活動とは異なる活動ができるというメリットがある。学会によるパブリックアウトリーチ活動を単発のもので終わらないためには、学会とジオパークや博物館等の地域の生涯学習機関とのネットワークを構築することが今後の課題である。

キーワード: 学会, アウトリーチ, 市民, 生涯教育, 巡検

Keywords: Scientific association, Outreach, General public, Life-long education, Field excursion